

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL) 0555-22-3199

(FAX) 0555-25-7002

2023年8月第492号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

神の恵みは世代から世代へ

主任司祭 千葉俊一

7月23日は「祖父母と高齢者のための世界祈願日」でした。今回第3回目となるこの祈願日に寄せた教皇フランシスコのメッセージのタイトルは「そのあわれみは代々に限りなく」です。これは「マリアの歌」(マニフィカト)と呼ばれる賛歌の一節です(ルカ福音書1章50節)。

それほど長くないメッセージを読んでわたしの心に特に響いたのは、マリアが親戚のエリザベトを訪れた際のこの二人の抱擁をイメージするよう教皇フランシスコが促していることでした。うら若い娘、というよりも少女に近かったと思われるマリアと高齢者の、マリアにとっては“バーバ”であったかもしれないエリザベト。神の計画により二人ともほどなく母となる定めでした。この二人の抱擁は神の恵み、いつくしみが世代から世代へと受け渡され成長していく真実をなんとも美しく表現しています。

教皇はこう言われます―「聖霊は、異なる世代での、祖父母と孫との、若者と高齢者との、実り多い出会いの一つ一つを祝福し、ともに歩んでくださいます」。わたしたちが世代間の交わりを通して、神から頂きたいのちを一層豊かに生きていくことができますよう主に願いましょう。

由比ガ浜教会巡礼団をお迎えして

7月18日火曜日、鎌倉の由比ガ浜教会から約40名の皆さまが当教会を訪れ、ミサを捧げられました。由比ガ浜教会は千葉神父様が主任司祭を務められたことのある教会です。それぞれの創立110周年、70周年を祝いあい、地区を越えた温かい交わりのときを過ごしました。



由比ガ浜教会の皆様には、ミサ献金を始め過分なるご厚志を賜り、ありがとうございました。

私の大好きな聖歌♪

マリア マグダレナ 曾根 美香

新型コロナウイルスが2類に移行され、ゆっくりではありますが、元の生活に戻りつつある今日、ごミサの中でも入祭、答唱、拝領、閉祭の4曲が歌えることになり、大変うれしく思います。歌は祈りだと信じて疑わず、オルガンに合わせて歌えることの幸せ。皆さんも感じるところではないでしょうか。今日は私の好きな聖歌を何曲かご紹介したいと思います。皆さんも知っている歌です。

① いつも喜んでいなさい

♪いつも喜んでいなさい、絶えず祈りなさい、どんなときにも感謝しなさい

1番 主イエズスキリストはいつもいつも私たちと共にいてくださる

2番 主イエズスキリストは絶えず絶えず希望の光を注いでくださる♪

毎日祈ることはできますが、いつも喜べるかというとなかなかできないときもあり、どんなときにも感謝できるかというところこれまたできない、ハードルの高い言葉ですが、イエズス様はこんな弱くて罪深い私といつも一緒にいてくださるからと慰められます。私の結婚式のとき、無理やり入れてもらって歌いました。一番好きな聖歌です。

② シャローム

♪シャローム 悲しいときも シャローム 苦しいときも シャローム神様がいつも一緒にいてくださる シャローム だから平和♪

どんなときにも、特に苦しいときや悲しいときに神様が一緒にいてくださることを本当に感じられる詩です。短大のとき、お世話になったシスターが天国に旅立ち、葬儀ミサの中で歌われました。心にズシンと響いたのを覚えています。

③ ガリラヤの風かおる丘で

♪3番 ゴルゴタの十字架の上で つみびとを招かれた 救いのみ言葉を 私にも聞かせてください♪

鞭打たれ、つばを吐きかけられ、重い十字架を背負いながら長い道のりを歩き、本当に苦しみ抜いたイエズス様が私たち罪びとを招く愛を思うと、歌いながら泣きそうになります。

④ ごらんよ空の鳥

♪ごらんよ空の鳥 野のしらゆりを 蒔きもせずつむぎもせずに 安らかに生きる
どんなに小さな命にでさえ 心をかける 父がいる♪

年代問わず、優しく歌えて、聖書の言葉をすんなりと心に刻んでくれる聖歌です。

私は、日々の生活の中、特に仕事の行き帰りの車の中で歌ったり、掃除をしながら歌ったりしています。歌詞を味わいながら歌うと、これが本当に祈りになるのだなと感じます。ほかにもたくさん好きな聖歌、おすすめしたい聖歌はたくさんありますが…皆さんのおすすめの聖歌はなんですか？

信徒の集い 記録

2023 年7月9日(日)出席者 17 名

1. 7 月 16(日)山梨共同宣教司牧委員会 15:00~@信徒館、親睦会 18:00~「はなの舞」
2. 【感謝と喜びの集いについて】
8/27(日)ミサ後、第一回、話し合いを持つ。(70 周年記念パーティーの係と一緒に)
3. 【70 周年記念について】
リーダー 佐藤光良、小山田匡宏・小林恵美子・栗原今朝夫
① 記念誌の発行(古希の祝い)
◎60 周年~70 周年までの教会(信者)の記録(あゆみ)
◎1953年からの歴史的な沿革 ◎お祝いの言葉・写真など
② 聖堂建築時の窓に使ったステンドグラスを置き物に加工して記念品として販売予定。
③ 70 周年記念パーティーを 11/26 感謝と喜びの集いの時に一緒に行う予定。
4. 【敬老の日のお祝い】(9 月 17 日)
今年は信者 30 名サレジオン 9 名ヨハネ会修道院 4 名の予定。
9 月初めにご招待の葉書を送る予定。森田満義神父とマリオ神父にカードを送る。
簡単な茶話会を開きたいと思います。(担当 婦人部)
5. 【電気料金高騰対策】
色々話し合いを持ち検討してみた所、電力会社を変えるのは適切でない。売電価格が大幅に減少(設置後 10 年過ぎたこともあり)。蓄電池のモードを変更してみる。現在の「経済モード」(深夜電力を積極的に活用する。日中余った電力を電力会社に売電していた)から「グリーンモード」(極力電力を買わない)へ変更して数か月様子を見てみる。
6. 【その他】
*8 月 6 日大掃除(床ワックス清掃)準備 [大型扇風機・ワックス・ワックス掛け用モップ]
司祭館・信徒館エアコンクリーニング(スプレー缶を使って佐藤光良さんが実施)

*一粒会大会(10 月 9 日月曜日祝)参加申込希望者 7 月 30 日(日)締め切り 担当 宮本
聖堂の後ろに参加希望者名記入簿を置きます。(50 人乗りバスが出ます)鎌倉清泉小学校

*営繕より
通路の立格子の部分を塞ぐ工事(営繕)。塗装工事後ポリカ板貼る予定。見積約 5 万円+税
聖堂のキクイムシ(野口さんが殺虫剤を撒いてくださったので)今年度はしない。
聖堂の窓ガラスの開閉ができない所だけ修理します。

*7/18(火)巡礼団(由比ガ浜教会より 40 名 70 周年記念のお祝いが届きました。)
千葉司祭、志村好直、曾根美香、佐藤光良 他出迎える。

*『神の愛を証しする部門』より
7/16~8/27 迄フードバンク(賞味期限 2 ヶ月以上の食品を集めます。)富士の緑とフードサポートへ支援します。ネグロス(フィリピンの修道院)手刺繍カードを販売します。

*財務会計より

来年度の予算申請用紙を 8 月末から 9 月初めに配布します。10 月の「信徒の集い」で予算承認いただきますので、指定期日迄に提出をお願い致します。(各部署様)

教会記録

◎転入 ジュリア 遠藤 伸子さん (さいたま教区鹿沼教会より。お帰りなさい!)

こよみ

8月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校	聖堂清掃/備考
8/6(日)	主の変容	日本カトリック平和旬間 大掃除(床ワックス)	×	河口湖・吉田
8/13(日)	年間第 19 主日	聖母被昇天 ※信徒の集いはありません	×	インターナショナル・山中・忍野
8/20(日)	年間第 20 主日		×	
8/27(日)	年間第 21 主日		×	河口湖・都留

※御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

イタリア語教室(月曜10時):8月21日

9月以降の主な予定

9/10 信徒の集い

9/17 敬老の日のお祝い

9/24 巡回ミサ 芹沢司祭による司式 世界難民移住移動者の日献金

10/1 日曜学校2学期開始 10/9 一粒会大会@鎌倉

※その他予定変更については、「教会の連絡網」での連絡及びホームページに掲載いたします

8月のミサ奉仕

日	先唱	聖体奉仕	第1朗読	第2朗読	検温	香部屋
6	東海林義夫			佐藤八重子	角 幸子	
13	小林恵美子		佐藤 光良	吉村希望	曾根美香	
20	曾根美香		東海林義夫	小林恵美子	江守香代子	
27	大野 隆		小山田匡宏	ヴ ティ ホア	小林恵美子	